

Press Release

報道関係者各位



105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-16-5F
 TEL : 03-3580-5965 FAX : 03-3580-5968
 財団ホームページ www.ssf.or.jp
 スポーツWebマガジン www.ssf.or.jp/sfen/



230万人の思いよ 届け！

日本最大規模の“住民総参加型”スポーツイベント

チャレンジデー2011 が復興を祈って、いよいよ明日開催！

スポーツの力で日本を元気に！をテーマに、全国 103 ヶ所で、参加総人口 230 万 2,458 人を対象に行います。

笹川スポーツ財団（SSF）は、『スポーツ・フォー・エブリワン』をスローガンに、国民一人ひとりのスポーツライフを豊かにすることで明るく健康に満ちた社会づくりを目指すスポーツ振興団体です。

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される住民総参加型の市民スポーツイベントです。だれでも、どんなスポーツでも、15分以上行うことで参加できます。今回は、全国103カ所の自治体（地域）が、参加総人口230万2,458人を対象に、午前0時～午後9時まで行います。

今回のチャレンジデーは、当初127の自治体・地域から実施の申込がありスタートをいたしました。しかしこのたびの東日本大震災により、岩手県陸前高田市や大槌町、宮城県東松島市など多くの参加自治体が被災し参加することができなくなりました。

そこで今回は、「スポーツの力で日本を元気に！」をテーマに、これまでの対戦形式でなく、実施自治体・地域一丸となって開催いたします。また各自治体・地域においても復興支援を目的としたプログラムが実施されます。

全国のチャレンジデー実施自治体・地域の住民のみなさんが、被災地の1日でも早い復興を願い、そして「わがまち」を見つめなおし、地域と地域の「つながり」を再認識し、地域の一体感を実感する住民参加型のスポーツイベントです。

※笹川スポーツ財団では、日本全国から被災地に向けたメッセージを発信する「みんなのエアルフोटプロジェクト」を実施中です。詳細は次頁をご参照下さい！

チャレンジデー2011 開催概要

【開催日】	2011年5月25日(水)午前0時～午後9時
【実施自治体】	全国103カ所(30市22町7村44地区)
【参加総人口】	2,302,458人(2011年2月1日付 住民基本台帳登録者数)
【主催】	笹川スポーツ財団、各自治体・地域
【参加方法】	15分以上運動を行い、集計センターに報告



本件のお問い合わせ

事業部 チャレンジデー担当 古坂・佐藤・板橋・黒田

TEL : 03-3580-5854 cday@ssf.or.jp

すべての人にスポーツの楽しさを

笹川スポーツ財団は、“スポーツ・フォー・エブリワン”を推進している財団です。

みんなのエールフォトプロジェクト

チャレンジデー2011 実施自治体・地域の皆様を中心に、1 日でも早い復興を願って、日本全国から被災地にエールを送ります！

5 月 24 日現在、649 枚のエールフォトが掲載されています。



兵庫県神河町 (4 回目)



富山県南砺市 (7 回目)



沖縄県読谷村 (初参加)

初参加自治体・地域の首長からは、被災地へのエールに加え、チャレンジデーへの意気込みも掲載中です。

今年初めてチャレンジデーに参加することにしました。

これにより、運動の習慣化を目指し、町を元気にしていきたいと考えています。健康な心と体は元気な町づくりの源であり、チャレンジデーに参加する地域と市町村が元気になることが日本の元気につながります。さらには、その元気が大震災で被災された方々に対する息の長い支援につながると思いますので、新得町も復興に向けた支援を続けます。

(一部抜粋)

北海道新得町長 浜田 正利さん



※詳細は、笹川スポーツ財団ホームページをご覧ください。 <http://www.ssf.or.jp>

チャレンジデー実施自治体・地域による復興支援プログラム

チャレンジデー2011 当日、復興支援を目的としたプログラムが、各実施自治体・地域で行われます。

■秋田県にかほ市

一昨年対戦相手だった岩手県大槌町に対して、スポーツ用具の提供を行うために募金活動を実施。

■大阪府柏原市

参加者 1 人 1 羽の鶴を折り、千羽鶴を作成し、支援物資とともに届ける。

■その他、主な復興支援プログラム実施自治体・地域

青森県藤崎町	参加者にチャレンジデーTシャツをチャリティ販売。収益を義援金として日本赤十字社に送る。
岐阜県羽島市	チャレンジデー参加人数 1 人につき 1 円を義援金として寄付。
大阪府大阪市西区東部地区	エールフォト活動を実施し、西区チャレンジデー実行委員会のホームページより発信。 チャリティーイベント(テニスクリニック、ダンスレッスン、タイチレッスン)を実施し、参加費を寄付。
徳島県鳴門市	復興支援のための食べ物ブースをアミノバリューホール玄関前に設置し、収益を義援金として寄付。